

## 第1章 計画の策定にあたって P1~4

第1章では、子どもの読書活動推進の理念、計画策定の背景・目的を記載しています。また、子どもの読書活動に関する法律の制定など計画策定の経緯、各種計画の関係、計画期間、国や東京都の動向などを記載し、第4次長期総合計画を踏まえた本計画の位置づけについて記載しています。

### ●子どもの読書活動推進の理念

○「子どもの読書活動の推進に関する法律」(平成13年法律第154号)  
すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない

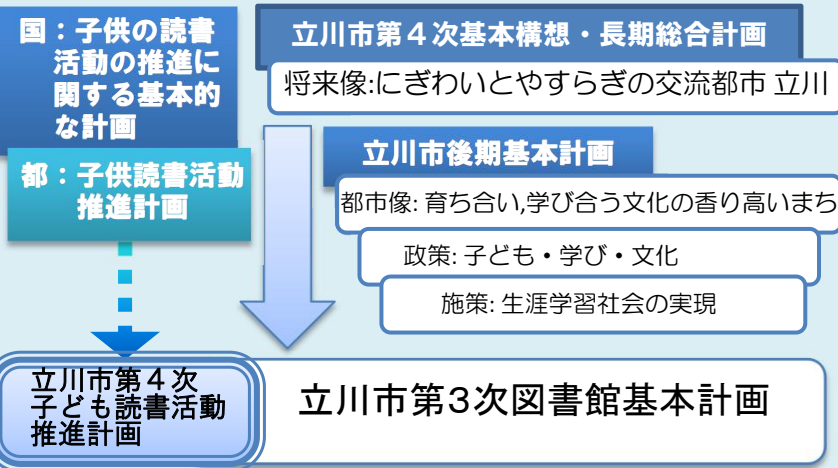
### ●計画の目的

#### 子どもにとっての読書活動の必要性

読解力 想像力 思考力 表現力 を育てる  
心を豊かにする 自己を形成する

読書の楽しさ、大切さを伝え、子どもがよりよく生きていく力を育てることを目的とし、読書活動を推進していきます。

### ●計画の位置づけ



本計画は、第4次長期総合計画の後期基本計画に基づく個別計画であり、第3次図書館基本計画が本計画を包括して管理します。

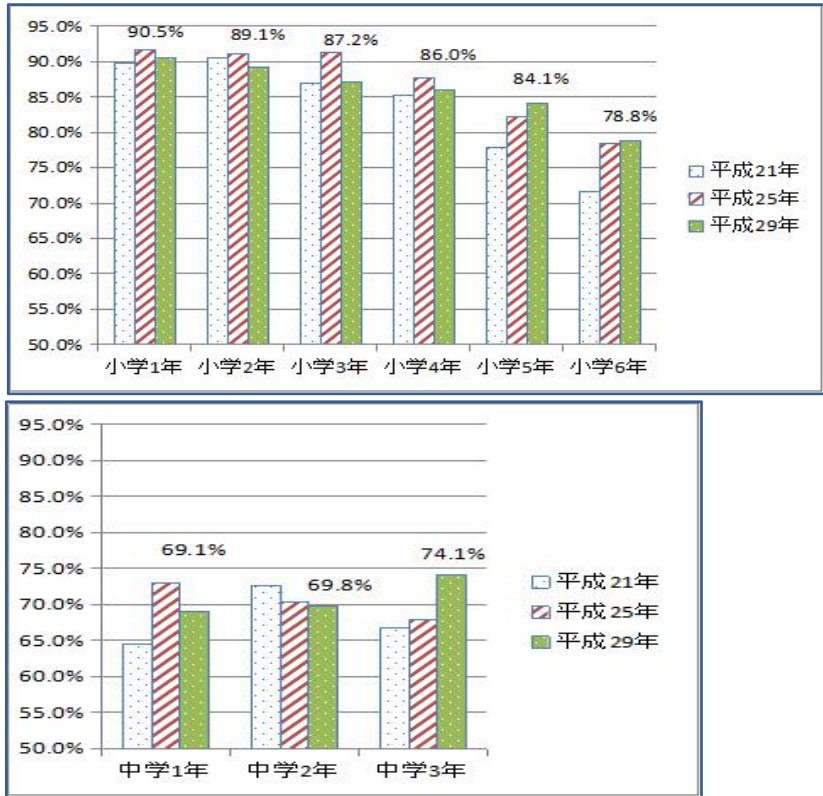
### ●計画対象・計画期間

本計画は、子ども(おおむね0歳~18歳)及び子ども読書活動に関わる関係者を対象とし、令和2(2020)年度を初年度とする今後5年間を計画期間とします。

## 第2章 子どもの読書活動の状況 P5~11

第2章では、小・中学校での読書アンケート調査結果に基づく児童生徒の活動状況について記載しています。

### ●「本を読むことが好き」「どちらかという好き」と答えた割合



### ●国や都の動向

○「子どもの読書活動の推進に関する法律」(平成13年法律第154号)

#### ① 国の計画

子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画 平成14年8月  
第二次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画 平成20年3月  
第三次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画 平成25年5月  
第四次子供の読書活動の推進に関する基本的な計画 平成30年4月  
＜主なポイント＞① 発達段階に応じた取組により、読書習慣を形成  
② 友人同士で行う活動等を通じ、読書への関心を高める

#### ② 東京都の計画

東京都子ども読書活動推進計画 平成15年3月  
第二次東京都子供読書活動推進計画 平成21年3月  
第三次東京都子供読書活動推進計画 平成27年2月  
＜主な目標＞①不読率の更なる改善、②読書の質の向上、③読書環境の整備

## 第3章 第3次計画の取組状況と課題 P12~13

第3章では、第3次計画(平成27(2015)年度~平成31(2019)年度)の取組状況と今後の課題について記載しています。

1. 家庭や地域での取組  
【取組】乳幼児向けおはなし会、ブックスタート事業など
2. 学校と学校図書館の取組  
【取組】朝読書、図書館支援指導員、学校図書館システム導入など
3. 立川市図書館の取組  
【取組】図書館おはなし会、団体貸出拡充、基本図書リストなど
4. ハンディキャップ等のある子どもたちへの取組  
【取組】録音図書・点字図書などの環境整備、外国語資料の充実など



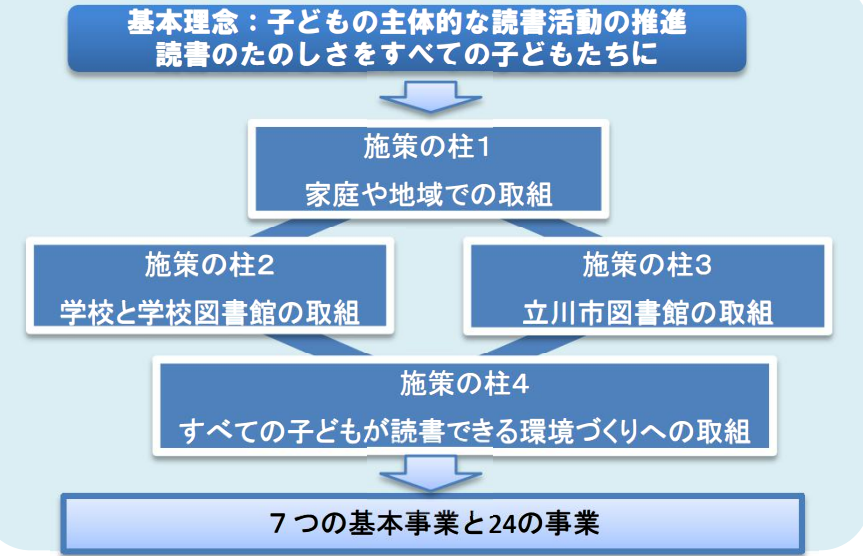
【中央図書館 おはなし会の様子】



【乳幼児向けわらべうた講座の様子】

## 第4章 計画の実現に向けて P14~15

### ●計画体系





施策の柱1 家庭や地域での取組

乳幼児への「読み聞かせ」が、子どもと心を通い合わせる大切な時間であることを一番身近にいる大人に伝えるよう取り組みます。  
また、図書館から子どもに関連する施設へ、団体貸出や児童書再利用事業、出前おはなし会などを行い、子どもの読書環境の整備を図ります。

施策の柱2 学校と学校図書館の取組

小・中学校とも「朝の読書」、「授業の中での図書館利用」など読書習慣を身に付けるための取組を一層充実します。学校図書館については、子どもの成長に合わせた年間計画の作成や蔵書構成、開館時間の工夫など、子どもたちがいつでも身近に読書が楽しめる環境をさらに整備します。  
また、学校図書館支援指導員の活用や保護者・地域ボランティア等との協働により、子どもたちにとってさらに魅力ある学校図書館づくりに努めます。

施策の柱3 立川市図書館の取組

「基本図書」を中心に幅広い蔵書構成を持つ図書館として、児童書・ヤングアダルト向け図書のさらなる充実を図ります。  
全館で、各種おはなし会を定例的に開催し、さまざまな年齢の子どもがおはなしを楽しめる機会の提供に努めます。  
また、読書ウィーク等のイベントを活用して、図書館への来館を促し、読書意欲を高める環境を整備します。  
学校との連携をさらに強化するため、調べ学習用図書の充実、団体貸出の定期運行、学校向け新刊図書リスト作成等を行い、学校図書館の活性化を支援します。  
さらに、図書館見学や職場体験、中高生向けイベントの開催など、図書館利用者層の拡大にも取り組みます。

施策の柱4 すべての子どもが読書できる環境づくりへの取組

ハンディキャップのある子どもたちも読書を楽しみ、本に親しんでもらうため、録音図書や点字図書だけでなく、布の絵本等の効果的な周知に努めます。  
また、外国語を母語とする子どもたちに向け、外国語図書を充実させ、外国語によるおはなし会の開催等について課題を整理し、検討を行います。

基本事業1  
家庭での読書活動への支援

基本事業2  
地域での取組

基本事業3  
読書活動の充実

基本事業4  
学校図書館の活性化

基本事業5  
読書環境の整備

基本事業6  
小・中学校及び市内にある  
高等学校等との連携

基本事業7  
読書活動が困難な  
子どもたちへの取組

事業

1. 子どもを取り巻く大人への支援
2. 子育て支援事業との連携

3. 地域で読書しやすい環境の整備と児童施設等との連携
4. 家庭や地域に根差した図書館づくり
5. 市民団体、地域文庫等の読書活動の支援

6. 学校での読書活動の推進
7. 読書指導の計画的な推進
8. 教職員等の体制の整備
9. 読書活動の情報共有化

10. 学校図書館の活用推進
11. 学校図書館ICT化の推進
12. 学校図書館機能の充実

13. 図書館サービスの充実
14. 児童サービスの充実
15. ヤングアダルトサービスの充実
16. ホームページ等を活用した情報発信
17. 読書意欲を高めるきっかけづくり
18. 子どもの読書に関わる団体等との連携
19. 学校や学校図書館への啓発活動

20. 図書支援体制の充実
21. 教職員等への支援体制の充実
22. 子どもたちの図書館活動の推進

23. ハンディキャップがある子どもたちへの読書環境づくり
24. 外国語を母語とする子どもたちへの読書環境づくり

- 1 初めての子育てにのぞむ方への支援
- 2 家庭での読書活動の推進
- 3 その他子どもの読書活動に関わる大人への支援
- 4 ブックスタートの取組
- 5 健康診査(1歳6か月児、3歳児)での取組
- 6 学齢前の子どもに関わる施設等での取組
- 7 学齢前の子どもに関わる施設等での読書環境の整備
- 8 子育て支援・社会教育施設等との連携
- 9 地区図書館の児童書の整備
- 10 全地区図書館での定例おはなし会の実施
- 11 読書活動団体等への支援
- 12 各学校での特色を生かした読書活動推進
- 13 児童・生徒への学校図書館利用指導
- 14 読書指導全体計画の推進
- 15 教職員向け研修等の充実
- 16 学校図書館担当者連絡会の開催
- 17 利用しやすい学校図書館づくり
- 18 児童・生徒による学校図書館利用促進
- 19 保護者・地域ボランティア等との協働
- 20 学校図書館管理システムのネットワーク化の研究
- 21 学校図書館支援体制の研究
- 22 「たちかわ読書ウィーク」の推進
- 23 図書館利用促進のための取組
- 24 児童コーナーの充実、整備
- 25 おはなし会等の実施
- 26 子どもの読書活動に関わる大人に向けての講座・講演会等の実施
- 27 ヤングアダルト(YA)コーナーの充実、整備
- 28 子ども向けページの充実
- 29 ヤングアダルト(YA)向けページの充実
- 30 子どもに関わる団体等への情報提供・利用支援
- 31 読書意欲を高めるイベント等の実施
- 32 ボランティア団体等との連携
- 33 小・中学校及び高等学校への利用案内
- 34 学校図書館向け情報提供の充実
- 35 学校カリキュラムに対応した図書の団体貸出・来館対応
- 36 学校への団体貸出用図書の充実
- 37 学校向けホームページの充実
- 38 教職員・ボランティア等への支援
- 39 図書館見学、職場体験、ボランティア体験等の受入
- 40 図書館を利用した情報活用能力の向上
- 41 学校と連携してのイベント等の開催
- 42 ハンディキャップのある子どもへの読書活動の支援
- 43 外国語を母語とする子どもへの読書活動の支援

第6章では、計画のさらなる推進にあたって、計画の進捗管理について記載しています。

中央図書館ビブリオバトルの様子



職場体験学習の様子



たちかわ読書ウィーク  
講演会の様子

